

## 平成26年10月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 10月の定期的・計画的な調査・駆除は、東区80件、博多区18件、中央区1件、南区1件、城南区1件、早良区13件、計114件実施し、東区及び中央区で、セアカゴケグモが発見された。
2. 10月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区で12件、28匹、博多区で3件、3匹、早良区で1件、3匹であった。
3. 10月の駆除匹数は、セアカゴケグモ1,418匹であった。
4. セアカゴケグモ・ハイイロゴケグモの駆除匹数は、9月1,715匹、10月1,418匹で、10月は、9月に比べ駆除匹数が減少した。1月から10月までの駆除匹数の合計は8,087匹で、前年同期間合計の16,343匹に比べ半数に減少している。
5. 卵のうの駆除個数は、9月1,025個、10月1,280個で、増加傾向が続いているが、1月から10月までの駆除個数の合計は5,043個で、前年同期間合計の7,156個に比べ減少している。
6. 10月のセアカゴケグモの全駆除匹数に占める公園・緑地での駆除匹数の割合は70%であり、前月(57%)に比べ、公園・緑地での駆除割合が高かった。